

住民登録
12月1日現在

前月比
人口 72,938(+51)
(男 34,867)
(女 38,071)
世帯数 20,397(+36)

広報 あおだて

1月号 (No.246)

編集と発行 大館市役所
(電話) 42-1212
発行年月日 昭和53年1月1日
発行日 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)



川口獅子踊り保存会（佐藤昭蔵会長）の皆さんによる獅子踊り



市長
石川芳男

新年のごあいさつ

市議会議長
菅原一雄



市民の皆さま、明けましておめでとうございます。

年頭に当たり、皆さまのご健康とご繁栄を心からお祈り申しあげます。長期にわたる不況は、市民生活の各分野にわたくち大きな影響をもたらしており、一層の厳しさを感じられます。経済の年として、回復が期待されましたが昨年も依然として好転の兆がみえずござりました。構造不況業種といわれる鉱山と木材産業は、その直撃を受け、松木鉱山が閉山を表明するなど極めて困難な推移で経過いたしました。

また、地方自治体にとっても、不況の余波を受けて、財政面において大きな圧迫を余儀なくされ、その運用は非常に窮屈な年でもありました。

しかしながら、本市においては、皆さまのお力添えによって、第2次上水道拡張事業も順調に進捗し、今年4月には一部通水が開始される予定であり、有浦小学校及び第一中学校の新築工事着手、矢立公民館しゅん工、し尿処理場の増改築、そして小柄沢墓園一部完成等の事業を計画どおり推進できましたことは、本当に喜ばしい限りです。

本年も、地方財政は、決して楽観を許されない厳しい年であろうと思われますが、計画的な秩序ある財政運営のもとに、住みよい郷土の建設に意欲的に取り組む所存です。

皆さまのより一層のご協力を賜りますようお願い申しあげ、新年のごあいさつといたします。

新春を迎え、市民の皆さんに謹んで新年のごあいさつを申しあげます。

昨年は、新憲法のもとに地方自治を国政の基本としてスタートしてから30年目にあたる意義深い年でしたが、長期にわたる経済不況は、地場産業である木材と鉱山を直撃し、市民生活を脅かすとともに、もともとぜい弱な地方財政をさらに厳しい局面に追いやる中で暮れました。

一方最近の社会環境の著しい進展は、新たな行政需要となり、また市政に対する市民要望もますます多岐、多様にわたりてきております。このような状況のなかで迎えた昭和53年は、私たち議会人としても市民の皆さんとともに、きびしく来し方を顧み、その反省と体験の中からより確かな市民生活の充実発展を期して、真摯な努力をしなければならない年だと考えております。すなわち、新たな感覚で、地方自治の基本にのっとって地方行政財政の見直しを行い、時代に即応した市民生活の幸せを追求したいと思っております。

皆さまの変わらぬご支援、ご協力ををお願い申しあげ、あわせて皆さまのご多幸とご健康をお祈りして新年のごあいさつといたします。